［主催］一般社団法人 八幡市観光協会　［共催］八幡市社寺等観光施設連絡会　［後援］八幡市・八幡市教育委員会・八幡市商工会・京都府・公益社団法人 京都府観光連盟
お茶の京都DMO・八幡市文化協会・歴史街道推進協議会・京都新聞・KBS京都・京阪ホールディングス株式会社・京阪電気鉄道株式会社

KYOTO YAWATA CITY AUTUMN

"体感"やわた観幸

2DAYS

京都 やわたの紅葉満喫

秋の文化財 一斉公開

秋の華めぐり


善法律寺　石清水八幡宮　松花堂庭園・美術館


正法寺　神應寺　飛行神社　相槌神社　単伝庵　八角堂

2026 11.28（土）・29（日）

特集 寛永文化と京都やわた

歴史と文化が織りなす深秋の八幡へ。

歴史街道　お茶の京都　Discover Premium Green　国宝 石清水八幡宮

「京都 やわたの紅葉満喫 秋の文化財一斉公開」には京阪電車が便利です。

秋の文化財一斉公開

秋の文化財 一斉公開　同時開催　開運シールラリー Sticker Rally

"体感"やわた観幸

開催日 11.28（土）・29（日）

今年は、寛永の美をイメージした華やかなデザイン！

今年も「秋の文化財一斉公開」の開催に合わせて、八幡市内の9カ所の社寺等施設で「開運シールラリー」を開催します。会場ごとに図柄が異なるシールを9枚集めて台紙に貼ると、幸運の八角形が重なるW-OCTAGON（ダブルーオクタゴン）が完成します。コンプリートした方には、京阪電車石清水八幡宮駅前観光案内所で、お家で飾れる「開運シールラリー記念フレーム」を進呈します！参加者だけの特典が受けられる会場もあり！秋の文化財一斉公開の会場めぐりと合わせて、ぜひご参加ください。



幸運が重なるW（ダブル）八角形を完成させて 運気アップ！



先着 150枚限定

開運シールラリー

台紙販売期間	〈前売り〉11月1日（日）～27日（金） 〈当日販売〉11月28日（土）・29日（日）
台紙販売場所	京阪電車石清水八幡宮駅前観光案内所 松花堂庭園・美術館

前売りは 予約販売フォームから

1. 上記の台紙販売場所で台紙を購入。［台紙］1,000円
2. 文化財一斉公開の9会場をめぐって開運シールを集め台紙に貼る。
3. 9枚すべてのシールを集めて開運のW八角形台紙を完成させる。
4. **完成させた方には、石清水八幡宮駅前観光案内所で専用記念フレームを進呈！**

●シールお渡し期間・参加者特典

シール設置場所	シールお渡し期間	受付時間	シールお渡し場所	参加者特典
石清水八幡宮	11/21（土）～29（日）	9:00～16:00	お札お守り授与所	あり
松花堂庭園・美術館	11/21（土）～29（日）	9:00～16:30	庭園受付	あり
飛行神社	11/21（土）～29（日）	9:00～16:30	お札お守り授与所	なし
単伝庵	11/21（土）・22（日）・28（土）・29日（日）	9:00～15:00	書院受付	あり
善法律寺	11/28（土）・29（日）	9:00～16:00	書院朱印所	あり
正法寺	11/28（土）・29（日）	10:00～15:00	特別拝観受付	あり
神應寺	11/28（土）・29（日）	10:00～15:00	本堂拝観受付	なし
春日神社（相槌神社）	11/28（土）・29（日）	9:30～15:00	春日神社社務所	あり
八角堂	11/28（土）・29（日）	10:00～15:00	堂内入口	なし

八幡市観光に便利な
レンタサイクル貸出中！



京阪電車石清水八幡宮駅前の観光案内所では、普通自転車と電動アシスト自転車を貸出中！八幡市内の3か所から利用・返却が可能です。ぜひご利用ください。

申込場所　石清水八幡宮駅前観光案内所　松花堂庭園・四季彩館
●9:00～16:30（四季彩館は10:00～）
●1回500円
※電動アシスト自転車は1回1,000円（保証金500円は返却時に返金）
※電動アシスト自転車の貸出・返却は駅前観光案内所のみ
※自転車は26インチのみ

秋の華めぐり 2026 Instagram フォトキャンペーン

〈開催期間〉11月28日（土）・29日（日）
〈応募期間〉11月28日（土）～12月6日（日）

参加方法
①八幡市観光協会アカウント @yawata.kankou をフォロー。
②秋の文化財一斉公開の各会場で撮影した「花手水」や「生け花」の写真に #2026秋の華めぐり をつけてInstagramに投稿。

参加特典
ステキな投稿は、八幡市観光協会のアカウントでリポスト。さらに抽選で10名様にオリジナルステッカーをプレゼント!!

ACCESS 八幡市へのアクセス ［交通のご案内］



〈お問合せ〉　※イベントの内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

一般社団法人 八幡市観光協会　TEL 075-981-1141
〒614-8005 京都府八幡市八幡高坊8-7（京阪電車石清水八幡宮駅前）

八幡まるごとナビ　八幡市観光協会　検索
https://www.kankou-yawata.org/



特集

寛永文化と京都やわた

400年前の一大国家イベント
「寛永行幸」と松花堂昭乗

「寛永行幸」とは、寛永3年（1626）、徳川将軍家が後水尾天皇を二条城に招いた歴史的イベント。天皇や全国の大名など約9千人が京都御所から二条城へと行列を成し、沿道には多くの民衆が集まりました。朝廷と幕府の融和を世に知らしめたこの行幸の後に、公・武・民の身分を越えた文化人たちの交流が盛んとなり、「寛永文化」が花開きます。石清水八幡宮の社僧、松花堂昭乗もその文化を担ったひとり。書画や茶の湯に優れ、「寛永の三筆」にも数えられた昭乗は、やわたが生んだ寛永のスターです。

京都やわたで寛永文化の宝庫

やわたの文化財には寛永期にまつわるものが多く残されています。そのひとつが平和の世の皮切りに、徳川幕府がその権威を示すため行った石清水八幡社殿の修造です。また、松花堂昭乗をはじめ、正法寺ゆかりのお亀の方や、神應寺に書画を残した狩野山雪など、その時代に活躍した人物との関わりも深く、寛永文化を堪能できるスポットが点在しています。




石清水行幸図

やわたで知る寛永文化

国宝 石清水八幡宮

都の裏鬼門を守護する国家鎮護の社。

伊勢神宮に次ぐ国家第二の宗廟として、日本三大八幡宮のひとつに数えられる石清水八幡宮。貞観2年（860）の創建以来、公家や武家をはじめ庶民からも広く崇敬を集めてきました。現在の社殿は、寛永11年（1634）、徳川三代将軍家光の命によって造替されたもので、現存する八幡造の社殿の中で最古かつ最大規模。古からの社殿形式と寛永の美意識が融合した近世神社建築の最高峰として国宝に指定されています。

神職の案内でめぐる昇殿参拝、国宝の御本殿で寛永文化に触れる。

国宝の御本殿に上がり、正式参拝の指南と御祈祷を受けた後、神職の案内で社殿内部をめぐる「特別昇殿参拝（初穂料3000円）」。本殿を囲む瑞籬の色鮮やかな欄間彫刻や、左甚五郎作の「目貫きの猿」、外殿と内殿の間に架かる織田信長寄進の「黄金の雨樋」、徳川家の祈りの場として配された「隠し葵」など、昇殿参拝でしか出会えない社殿の見どころを神職の解説とともに鑑賞できます。さらに今回は、文久3年（1863）、孝明天皇による石清水八幡宮への行幸を描いた「石清水行幸図」も特別公開。令和8年の勅祭・石清水祭で供された春夏秋冬12台の供花神饌も合わせて展示されます。


信長が寄進した「黄金の雨樋」


名工左甚五郎作と伝わる「目貫きの猿」



特別昇殿参拝
●11月28日（土）・29日（日）①11:00～ ②14:00～
●所要時間／約40分 ●初穂料／3,000円
●受付／お札・お守り授与所


刺繍御朱印
供花神饌の動植物を意匠した四季限定の刺繍入り御朱印。
●1,500円


蒔絵御朱印帳
漆喰と金地張りに国宝の御本社を描いた蒔絵の御朱印帳。
●3,000円 ※御朱印代別





書院石庭公開
●11月28日（土）・29日（日）
普段は門が閉じられた重森三玲作の書院石庭を特別公開。

国宝 石清水八幡宮

●6:00～18:00 ●境内自由参拝
●京阪電車石清水八幡宮駅から石清水八幡宮参道ケーブル「ケーブル八幡宮山上駅」下車、徒歩5分

KYOTO YAWATA CITY AUTUMN 2DAYS

京都 やわたの紅葉満喫

秋の文化財一斉公開

紅葉に包まれた八幡市内の9社寺等の施設で、特別拝観や文化財特別公開、限定朱印の授与などが行われる充実の2日間。各会場では、花手水や生け花のしつらえもお楽しみいただけます。神仏習合の祈りの聖地・石清水八幡宮の門前町で、歴史と文化に触れる秋の1日をお過ごしください。







松花堂庭園・美術館

やわたで知る寛永文化　内園特別公開

紅葉に包まれる洛南の名勝。

石清水八幡宮の社僧であり、寛永の三筆の一人として活躍した文化人・松花堂昭乗ゆかりの回遊式日本庭園・内園には、昭乗が晩年を過ごした男山の泉坊近くに結んだ草庵「松花堂」が移築され、両日特別公開されます。さらに隣接する松花堂美術館では、12月6日まで寛永行幸四百年記念和8年特別展「八幡で感じる寛永文化 松花堂昭乗の書画、茶の湯」を開催中。



内園・草庵「松花堂」特別公開　●各日　●拝観入園料400円





松花堂美術館 令和8年特別展

八幡で感じる寛永文化

－松花堂昭乗の書画、茶の湯－

〈期間〉10月17日(土)～12月6日(日)

昭乗が生きた寛永年間の文化をテーマにした特別展。松花堂昭乗自筆の「松花堂茶会記」(松花堂美術館蔵)や書画などが40点ほど公開されます。



八角堂

●敷地内は常時散策可 ●無料

●京阪電車石清水八幡宮駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車、徒歩約3分

※駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

※見学ルートには石段や段差がありますのでご注意ください。

〈堂内特別公開〉

各日 10:00～15:00

〈市文化財課職員による解説〉

各日 ①11:00～ ②14:00～





堂内特別公開



相槌神社・春日神社

名刀「髭切」「膝丸」誕生の地。

石清水八幡宮二ノ鳥居のほど近く、八幡五水として知られた「山ノ井」の井戸の傍らにあるかさな社で、天下五剣のひとつ「童子切安綱」を造った伯耆安綱と稲荷大神が、山ノ井の水を用い、名刀「髭切」「膝丸」を作った場所と伝わる刀剣にゆかりの深い神社です。両日は、実際の古文書に使われていた印判を押した特別御朱印を含む限定御朱印が、春日神社にて授与されます。





●相槌神社へは京阪電車石清水八幡宮駅から徒歩約8分　春日神社へは京阪バス「森」下車、徒歩約1分

●授与は春日神社社務所にて9:30～15:00頃まで

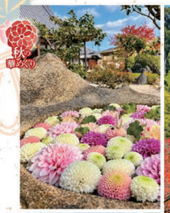
特別御朱印 ●頒付500円～700円

正法寺

やわたで知る寛永文化　特別拝観

徳川家ゆかりの名刹は必見。

鎌倉時代以来の古刹で、室町時代に後水尾天皇の勅願寺となり、その後徳川家康の側室で尾張藩祖・義直の母・お亀の方の菩提寺として発展しました。寛永7年（1630）にお亀の方が再興した現在の伽藍は、400年前の彩色を留める本堂内陣の壁画で、逆輪と呼ばれる日本唯一の木製漆箔の蓮根飾りなどが残ります。両日は、重要文化財の本堂・大方丈・唐門をはじめ、快慶作と推測される全長480cmの木造阿弥陀如来坐像（重文）も特別公開されます。









▲木造阿弥陀如来坐像（重要文化財）

●10:00～15:00（拝観受付は14:30まで）●拝観料700円

●京阪電車石清水八幡宮駅から京阪バス「走上り」下車、徒歩約5分

●ガイド案内あり〈所要時間〉約40分



▲逆輪



▲本堂内陣の彩色

大黒堂のらくがき祈願で諸願成就。

別名「らくがき寺」とも呼ばれる臨済宗妙心寺派の寺院。境内にある大黒堂の白壁に願いを書くユニークな「らくがき祈願」で知られています。堂内に安置される大黒天は財福の神様で、「左足を一歩踏み出しているようなお姿から「走り大黒」と呼ばれています。山門の近くには約四百年前に刻まれたという良縁祈願・縁結びの「比翼地蔵尊」も祀られています。







お茶席
各日 ①11:00～15:00
②14:00～（堺内の茶室で抹茶と季節のお菓子をお楽しみください）
●各回5人ずつ
●小雨決行（荒天中止）
●拝観料（らくがき参観料）に含む

御朱印
●来訪印300円

単伝庵（らくがき寺）

●9:00～15:00 ●拝観料100円 ●らくがき祈願料300円

●京阪電車石清水八幡宮駅から徒歩約10分、または京阪バス「旦所」下車、徒歩約1分

善法律寺

鎌倉時代、石清水八幡宮の学校職を務めた善法寺清が、自身の邸宅を寺として創建。本堂は石清水八幡宮の材を用いて寛永年間に建立されました。宮清の「宮」と、宮清のひ孫にあたる良子は、室町3代将軍義満の母であり、彼女が寄進した現在のモミジの美しさからもみじ寺とも呼ばれます。両日は、本堂・阿弥陀堂・書院が特別公開され、僧形八幡画像・掛軸も特別開帳されます。









もみじ茶席
各日 12:00～16:00
●参観者に抹茶と季節の和菓子を提供
●「紅の手帖」をお楽しみください。
●志納600円



八幡大菩薩御影御朱印
●来訪印500円
●御札・枚数限定

●12:00～16:00 ●境内自由参拝 ●拝観料500円

●京阪電車石清水八幡宮駅から徒歩約20分、または京阪バス「走上り」下車、徒歩約3分

●ガイド案内あり〈所要時間〉約20分



神應寺

やわたで知る寛文文化　特別拝観

禅の山寺は紅葉の名所。

男山の北の峯にあり、石清水八幡宮をはじめ京都を拠点として活躍した狩野山雪の「猿猴捉月図（掛軸）」も公開（厄除け不動尊として信仰を集める奥ノ院・杉山谷不動尊までの山道は、錦絵のような紅葉が拝観でき、さらに両日限定で寛永期に包まれます。







●10:00～15:00 ●境内自由参拝

●拝観料2000円

●京阪電車石清水八幡宮駅から徒歩約6分

●ガイド案内あり〈所要時間〉約20分



飛行神社

航空業界の先駆者が創建。

日本で初めて飛行原理を着想した二宮忠八が、空の安全と航空業界の発展を祈願して創建した神社。世界は同じ空の下でつながっているという信念により、航空事故でとなったすべての人々の霊を祀っています。カラス型飛行器や忠八ゆかりの資料を集めた資料館も併設。両日は、龍奉祭力森田流名誉師範・豊嶋くるみ氏による能管の奉納演奏や奉納神楽、居合道の奉納、忠八の生まれ故郷・愛媛県八幡浜市の物産展が行われます。



居合道奉納（京都橘大学）
1月28日(土)①10:00～ ②13:30～
神楽・管弦奉納演奏
1月29日(日)①10:00～ ②13:30～









八幡浜市物産展
各日 10:00～15:00
「愛媛みかんやじみかんジュース」
名物「じゃこ天」の実演販売も。

●9:00～16:30（資料館は16:00まで） ●境内自由参拝 ●資料館300円

●京阪電車石清水八幡宮駅から徒歩約5分

御朱印
●来訪印300円

2026 11.28(土)・29(日)